典礼のしおり

O Domingo　N° 22
PANIB 発行　21-05-2023

主の昇天

全世界のキリスト者と心を会わせ、この聖体祭儀において、主の昇天を祝いましょう。イエスは地上の使命を終え、弟子たちに別れを告げ、天に上げられ、御父なる神によって栄光をお受けになりました。第57回世界公報の日のテーマ「心から語り、愛のうちに真理を生きながら」に協調して、キリストの教会である私達は、すべての人に復活された方の愛と真理を伝えながら、その使命の継続者でありたいと思います

入祭唱

ガリラヤの人よ、なぜ天を見つめて立っているのか。天に上げられたあのイエスは、天に上るのをあなたがたが見たのと同じ栄光のうちにまたおいでになる。アレルヤ。

栄光の賛歌

集会祈願

聖なる父よ、あなたは、みことばと聖霊を世に遣わし、神のいのちの神秘を示してくださいました。唯一の神を礼拝するわたしたちが、三位の栄光をたたえることができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※朗読の解説　イエスは弟子たちに別れを告げます。しかし、その前に自分によって始められた使命を継続するように彼らを招き、ご自分の永続な現存のしるしとして彼らに祝福を与えます。

使徒たちの宣教（使徒言行録i・1-11）

テオフィロさま、わたしは先に第一巻を著して、イエスが行い、また教え始めてから、お選びになった使徒たちに聖霊を通して指図を与え、天に上げられた日までのすべてのことについて書き記しました。

イエスは苦難を受けた後、御自分が生きていることを、数多くの証拠をもって使徒たちに示し、四十日にわたって彼らに現れ、神の国について話された。そし

て、彼らと食事を共にしていたとき、こう命じられた。「エルサレムを離れず、前にわたしから聞いた、父の約束されたものを待ちなさい。ヨハネは水で洗礼を授けたが、あなたがたは間もなく聖霊による洗礼を授けられるからである。」

さて、使徒たちは集まって、「主よ、イスラエルのために国を建て直してくださるのは、この時ですか」と尋ねた。イエスは言われた。「父が御自分の権威をもってお定めになった時や時期は、あなたがたの知るところではない。あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」こう話し終わると、イエスは彼らが見ているうちに天に上げられたが、雲に覆われて彼らの目から見えなくなった。イエスが離れ去って行かれるとき、彼らは天を見つめていた。すると、白い服を着た二人の人がそばに立って、言った。「ガリラヤの人たち、なぜ天を見上げて立っているのか。あなたがたから離れて天に上げられたイエスは、天に行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになる。」

答唱詩編　〇典　112〇1 〇2 〇3

（詩編 47・2+3、6+7、8+9）

先・主はのぼられた、喜びの叫びのうちに。
全・主はのぼられた、喜びの叫びのうちに。

すべての民よ、手を打ち鳴らし、
　神に喜びの叫びをあげよ。
すべてを越える神、おそるべきかた、
　世界を治める偉大な王。

全・主はのぼられた、喜びの叫びのうちに。

主は喜びの叫びのうちに、
　角笛の響きとともにのぼられた。
神をたたえてほめうたえ。
　わたしたちの王をほめうたえ。

全・主はのぼられた、喜びの叫びのうちに。

まことに神は世界の王。
　力の限りほめうたえ。
神は諸国の民を導き、
　尊い座についておられる。

全・主はのぼられた、喜びの叫びのうちに。

使徒パウロのエフェソの教会への手紙

（エフェソ1・17－23）

〔皆さん、〕どうか、わたしたちの主イエス・キリストの神、栄光の源である御父が、あなたがたに知恵と啓示の霊を与え、神を深く知ることができるようにし、心の目を開いてくださるように。そして、神の招きによってどのような希望が与えられているか、聖なる者たちの受け継ぐものがどれほど豊かな栄光に輝いているか悟らせてくださるように。また、わたしたち信仰者に対して絶大な働きをなさる神の力が、どれほど大きなものであるか、悟らせてくださるように。神は、この力をキリストに働かせて、キリストを死者の中から復活させ、天において御自分の右の座に着かせ、すべての支配、権威、勢力、主権の上に置き、今の世ばかりでなく、来るべき世にも唱えられるあらゆる名の上に置かれました。神はまた、すべてのものをキリストの足もとに従わせ、キリストをすべてのものの上にある頭として教会にお与えになりました。教会はキリストの体であり、すべてにおいてすべてを満たしている方の満ちておられる場です。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ

全世界に行き、すべての人をわたしの弟子にしなさい。わたしは世の終わりまでいつもあなたがたとともにいる。アレルヤ、アレルヤ。アレルヤ。

マタイによる福音（マタイ28・16－20）

〔そのとき、〕十一人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示しておかれた山に登った。そして、イエスに会い、ひれ伏した。しかし、疑う者もいた。イエスは、近寄って来て言われた。「わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟姉妹の皆さん、天の栄光のうちに御父の右に座しておられるキリスト・イエスを呼び求めましょう。

1・主よ、シノドスに向かって歩んでいる教会を強め、

共に歩み、神の国の伝達者としての使命を果たすことが出来ますように

全・天に昇られたキリストをたたえましょう。

2・ 使徒たちに復活の秘儀をお示しになられた主よ、地上を旅する教会を聖霊で導き歩みを共にして下さい。

全・天に昇られたキリストをたたえましょう。

3・ 主よ、あなたがお与えになった知恵の賜物で、福音に従って生きることを選び取ることが出来るようお導きください。

全・天に昇られたキリストをたたえましょう。

4・主よ、あなたは地上に愛と平和をもって来られました。弟子である私たちもあなたと同じ道を歩んで行くことができますように。

全・天に昇られたキリストをたたえましょう。

5・主よ、貴方は私たちに御父なる神のご計画を示しえくださいました。「愛のうちに真理を生きながら、心から語る」伝達者たちを助けてください。

全・天に昇られたキリストをたたえましょう。

司・終わりに教皇フランシスコの世界広報の日の祈りを共に祈りましょう。

司・主よ、私たちに、自分自身から出て、真理を求めて出かけることを教えてください。

右側・私たちに出かけて行って、見ることを教えてください。聞くことを教えてください。先入観を育まず、性急な結論を下さないためです。

右側・誰も行かない処に出かけて行くことを教えてください。理解するために時間を確保するためです。本質的なことに注意を払うためです。真理と表面的なことを区別することが出来るためです。

全員・私たちに世にある貴方の住まいを識別し、見たことを語る正直さを識別するお恵みをおあたえください。アーメン。

奉納祈願　聖なる父よ、主の昇天を祝い、喜びのうちにこの供えものをささげるわたしたちを受け入れてください。御子とともにあなたの栄光をたたえることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願　いつくしみ深い神よ、とうとい秘跡にあずかったわたしたちが、心もからだも強められ、唯一の神、父と子と聖霊の栄光をたたえることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。